

MFC-CB | コントロール・ボックス



主な機能

- アナログ・メーターとコントローラとのインターフェイス用に2つのチャンネルで0～5Vまたは4～20 mAの同時設定と読み取りが可能
- フロントパネルでの完全なローカル・コントロールと、RS-232 および IEEE-488 の各インターフェイス経由のリモート操作を提供。
- 拡張機能: 2チャンネルの合計、差分、比率。
- V、mA、% FS、流量単位で表示し、ガス変換 (K) 係数を自動で処理。

製品概要: MFC-CB | コントロール・ボックス

MFCおよびMFMの制御ボックス

MFC-CBは、アナログの大流量コントローラー（MFC）および大流量計（MFM）の設定および読み取りのための、コンパクトで多様性のあるスタンドアローン・ユニットです。フロントパネルのキーパッドと表示は、手動操作やペンチトップ操作に適しています。また、RS-232もしくはIEEE-488インターフェイスを使用して、自動化されたコンピューター制御システムに統合することもできます。

MFC-CBは、Fluke Calibrationのmolbox RFM™流量校正システムにおいて、アナログ電圧および電流の設定と測定を行う標準のコンポーネントです。また、アナログMFCまたはMFMを使用する様々な測定およびテスト・システムにおいて、ス

スタンドアローン装置としても使用できます。

MFC-CBは、2チャンネルでMFCとMFMを行き来する電圧と電流の設定および読み取りを同時に行える、スタンドアローンの制御ユニットです。オプションのMFC Switchboxを使用すると、各チャンネルで、連続して電源供給が可能な、最大5台の装置間でスイッチが可能になります。

4 x 4キーパッドと2 x 20文字のディスプレイで手元の操作をサポートします。標準のRS-232およびIEEE-488インターフェイスにより、リモート通信が行えます。他の装置へのパス・スルー通信用には、追加のRS232インターフェイス（COM2）が使用できます。

電流測定は、精密250Ωの抵抗を介した電圧降下により行われます。

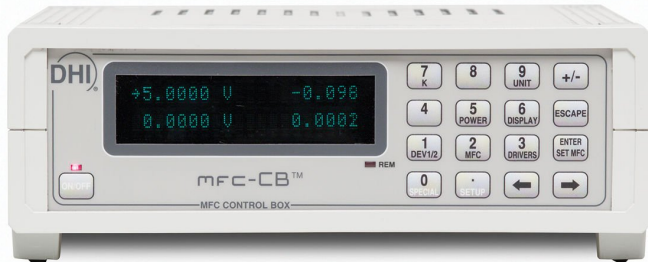
セットポイント出力は、セットされた装置の独立したセンス・ラインの測定値に基づいて自動的に補正されます。

MFC-CBは、拡張機能をサポートするために、MFCプロファイルを使用します。MFCプロファイルは、MFC-CBがセットポイントの入力と測定値の表示を電気単位、% FS、または流量単位で行えるように、電気信号および流量レンジを指定します。さらに、2つの測定単位を同時に表示でき、2つの制御チャンネルの合計、差分および比率を知ることができます。MFCガス換算率も自動的に入力し適用することができます。

- 2つのチャンネルを同時に0～5 Vまたは4～20 mAに設定し、読み取ることが可能
- フロントパネルでの完全なローカル制御と、RS-232およびIEEE-488の各インターフェイス経由のリモート操作
- 2つのチャンネルの合計、差分、比率などの、拡張機能を含む
- V、mA、% FSおよび流量単位の表示
- ガス換算率（K）を自動的に処理
- MFC Switchbox™を使用した5つの各チャンネル間のスイッチ
- 他のmolbloc/molbox™流量製品と共通の外観、操作感、およびプロトコル
- 互換性のあるCOMPASS®formolboxソフトウェアで、自動化されたmolbloc/molboxベースの流量システムのセットアップ

こちらの製品については日本国内での窓口は[株式会社大手技研](#)となっております。

モデル



MFC-CB コントロール・ボックス

MFC-CB is delivered complete with:

- (2) MFC/MFM connection cable kits
- Calibration cable
- Power cord
- Operation and Maintenance Manual
- Calibration Report

Fluke. 動き続ける世界を支える

Fluke Corporation
PO Box 9090, Everett, WA 98206 U.S.A./div>
お問い合わせ先: ©2025 Fluke
フルーク Corporation.
特約店営業部 仕様は、予告なく変更され
TEL : 03-6714-3114 る場合があります。
www.fluke.com/jp/ 04/2025

世界で最も信頼されている
ツール